

2016年12月20日

第90号

発行：日本臨床検査技師連盟
発行責任者：楢山 広美
編集担当者：中井 規隆

日本臨床検査技師連盟ニュース

◆◆連盟ニュース◆◆

今号の主な内容

- ◇代表挨拶
- ◇自由民主党「衛生検査所に関する制度推進議員連盟」報告
- ◇平成28・29年連盟役員
- ◇連盟ホームページのご案内

連盟代表挨拶

平成28、29年度の日本臨床検査技師連盟の代表を務めることになりました楢山広美でございます。日頃は、当連盟の活動にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。新しい連盟執行部も決定し、新たな気持ちで当連盟の目的である「臨床検査の質と向上」及び「法改正」の実現を図り、国民の医療、福祉の向上に寄与する活動を進めてまいります。この度、第24回参議院議員選挙におきまして、日臨技の宮島喜文会長を推薦し、見事、国政に送り出すことができました。これらひとえに連盟会員の皆様のお力と連盟を代表して御礼申し上げます。



久しぶり連盟ニュースの発行となり連盟会員の皆様に情報発信ができていなかったことをお詫び申し上げます。今後は、組織強化を図るため会員を増やすべく連盟の必要性を訴え、継続的に連盟会員のみなさまへ情報発信してまいります。

さて、現況ですが、宮島参議院議員におかれましては、8月1日初登院されてから、国会議員として精力的に活動をされています。この連盟ニュースでも逐次報告をさせていただきます。そして、皆様にご報告があります。平成17年の臨床検査技師、衛生検査技師等に関する法律の改正が行われたときには、「自由民主党臨床検査技師制度改革推進議員連盟」(当時国会議員入会者99名)があり、改正にはご尽力いただきました。その後、この議員連盟は解散の状態であったことから、平成28年11月30日に「自由民主党衛生検査所に関する制度推進議員連盟」の総会が開かれ、今後は衛生検査所に限らず医療機関の検査室で行われる検査、試薬、卸関係団体を含めた臨床検査関係全体の議員連盟とすべく「自由民主党臨床検査に関する制度推進議員連盟」と改称して発足し、会長には検査所議連の衛藤征士郎衆議院議員が引き続き就任され、事務局長に宮島参議院議員が就任されました。長きに渡り議員立法として取り組んできました「臨床検査技師等に関する法律」が次期通常国会では、閣法として審議される予定となりました。今後は、この議員連盟が主体となり、臨床検査技師の果たす役割の大きさを訴えていただくこととなります。そのためにも、日臨技会員が当連盟に加入し内外からも盛り上げていかなければなりません。平成17年度の日臨技における法改正運動では、「日臨技＝法改正運動＝検査技師連盟」という形が整わないと法律改正はできないと痛切に感じています。今後の連盟目標は、会員を増やして、連盟の活動を強化していくことです。特に、日臨技の会員約58,000人のうち約7割の女性会員の力が大きいと思っています。一人一人の会員に訴えて、当連盟の組織強化と各都道府県連盟支部の活性化を図って行っていく所存です。皆様のご理解とご参加を心よりお願い申し上げます。

国会見学に出かけませんか!!!

国会見学を希望される方は連盟から手配をいたします。お申し込みは人数(男性・女性・中学生以下・要介護者)と希望日時をお教え下さい。所要は約1時間程度です。土日祝は行っていませんので、平日でお願いします。人数は何名でも大丈夫です。



問い合わせ・申し込み先：日本臨床検査技師連盟 03 (3768) 4722 神山まで

自由民主党臨床検査に関する 制度推進議員連盟設立される

「自由民主党衛生検査所に関する制度推進議員連盟」総会が開催され、「自由民主党臨床検査に関する制度推進議員連盟」に名称変更され新しい役員人事が決まった。



日時：平成28年11月30日(水)8時00分～9時00分

会場：自由民主党本部 1階101号室

出席者：

国会議員 衆議院議員15名

参議院議員19名

衆議院議員秘書代理出席17名

参議院議員秘書代理出席13名

関連団体 一般社団法人 日本衛生検査所協会 5名

一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 5名

一般社団法人 日本臨床検査薬協会 3名

一般社団法人 日本臨床検査医学会 2名

行政

厚生労働省 8名

自由民主党「臨床検査に関する制度推進議員連盟」組織

顧問：野田毅(衆)、伊吹文明(衆)、細田博之(衆)

尾辻秀久(参)

会長：衛藤征士郎(衆)

会長代行：河村建夫(衆)

副会長：田村憲久(衆)、松本純(衆)、衛藤晟一(参)

宮澤洋一(参)

幹事長：古川俊治(参)

副幹事長：秋葉賢也(衆)

常任幹事：とかしきなおみ(衆)、山田美樹(衆)、福岡資麿(参)

磯崎陽輔(参) 西田昌司(参)

事務局長：宮島喜文(参)

◇平成15年3月に「自由民主党臨床検査技師制度改革推進議員連盟」が設立され、平成17年には自由民主党、公明党の与党議員の発議により「臨床検査技師、衛生検査技師等に関する法律」が改正されたが、当時設立された議員連盟は現在自然消滅しているのが現状である。そうしたことから、臨床検査関係全体での議員連盟を設立することが検討され、そこで日本衛生検査所協会の議員連盟「自由民主党衛生検査所に関する制度推進議員連盟」を改称し、「自由民主党臨床検査に関する制度推進議員連盟」とし、医療機関の検査室で行われる検査を含む制度全般を扱う議員連盟として発足し、衆・参92名の国会議員の参加をいただいた。

○「自由民主党衛生検査所に関する制度推進議員連盟」の会長である、衛藤征士郎衆議院議員が「自由民主党臨床検査に関する制度推進議員連盟」の会長に引き続き就任されることになり、発展的改称として発足するとした議員連盟の「設立趣意書」が読み上げられて拍手多数で承認された。

【議次進行】

- 司会は新議員連盟の事務局長就任予定の宮島喜文議員が務めた。
- 名称変更後の議員連盟規約(案) 旧議員連盟規約中の「衛生検査所」から「臨床検査」へ変更。拍手多数で承認された。
- 役員人事についても拍手多数で承認された。
- 今後の法案の進め方について報告
- 一昨年から進めていた「臨床検査技師等に関する法律及び医療法の一部改正する法律」については、衆議院の解散により廃案となったこと等について、古川幹事長より経過の説明がなされた。
- 厚生労働省神田医政局長より、今後、内閣立法として、臨床検査に関連する法令整備を行う考えのあることの説明がなされた。また、佐々木地域医療計画課長より、10月20日開催の社会保障審議会医療部会で配布された「臨床検査の現状と課題」について説明。ゲノム医療タスクフォースに関する検討の中で遺伝子関連の検査の法的整備の必要性が議論される過程で、医療機関が自ら実施する臨床検査を含めた精度保証を含めた関連法の改正を行うことの必要性があげられたこと、国際的な整合を図ることも含めて臨床検査に関わる法整備が検討されて整備されることが必要とされるに至ったと説明された。



常任執行委員

連盟代表	相山 広美
連盟副代表	横地 常広
連盟副代表	長沢 光章
連盟副代表	瀧口 巖
連盟幹事長 (会計責任者)	中井 規隆
連盟女性部長	丸茂 美幸
連盟女性部長	宮崎 直子
常任執行委員	千葉 正志
常任執行委員	片山 博徳
連盟事務局長 (会計職務代行者)	篠崎 隆男
北日本ブロック長	藤田 秀文
関甲信ブロック長	並木 薫
首都圏ブロック長	原田 典明
中部圏ブロック長	森田 秀夫
近畿ブロック長	脇村小津江
中四国ブロック長	水野 誠士
九州ブロック長	瀧口 巖

執行委員・都道府県支部長

北海道	橋内 健一
青森県	一戸 茂人
岩手県	安保 淳一
宮城県	佐藤 誠
秋田県	藤田 秀文
山形県	斎藤 友成
福島県	柴田 昭浩
茨城県	川崎 智章
栃木県	八木澤 壽
群馬県	井田 伸一
埼玉県	並木 薫
千葉県	小川 優
東京都	後藤 清
神奈川県	鶴野 和則
新潟県	渡邊 博昭
富山県	畑 隆弘
石川県	山口 俊男
福井県	加藤 幸久
山梨県	海野 勇蔵
長野県	宮川 恭一
岐阜県	北村 顕
静岡県	直田 健太郎
愛知県	森田 秀夫
三重県	上森 昭

執行委員・都道府県支部長

滋賀県	守安 岳征
京都府	今井 秀一
大阪府	竹浦 久司
兵庫県	東塚 伸一
奈良県	今田 周二
和歌山県	脇村 小津江
鳥取県	西川 清司
島根県	錦織 昌明
岡山県	小郷 正則
広島県	水野 誠士
山口県	中村 京子
徳島県	高松 典通
香川県	唐木 孝雄
愛媛県	赤尾 智広
高知県	大宮 雅人
福岡県	池上 新一
佐賀県	百田 浩志
長崎県	丸田 秀夫
熊本県	瀧口 巖
大分県	佐藤 元恭
宮崎県	奥野 吉克
鹿児島県	窪田 隆子
沖縄県	徳本 弘

監事

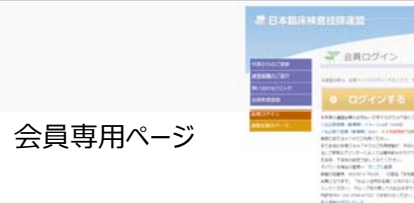
日野浦 雄之
津田 総一郎

顧問

岩田 進
直井 芳文
長迫 哲朗
宮島 喜文



TOPページ



会員専用ページ



日本臨床検査技師連盟のホームページには、連盟の概要や歩み、法改正に関する各種要望書、入会方法などが掲載されています。また会員になっていただくと「会員専用ページ」から連盟ニュース、都道府県支部状況、年度活動報告などがご覧いただけます。

日本臨床検査技師連盟ホームページをご覧ください

<http://www.jamt-renmei.org/>

